

関係機関ヒアリング等実施内容（案）

1 目的

障害のある方が地域生活において関わる様々な機関や企業等にヒアリング等を実施し、障害のある方の地域生活における課題・ニーズを把握する。

2 概要

- (1) 実施時期 令和4年11月～12月（予定）
- (2) 実施箇所数 6から8か所程度
- (3) 実施方法 面接（またはオンライン）による直接聞き取り
- (4) 実施者 事務局（障害福祉課，ジャパンインターナショナル総合研究所）
※ 希望する場合，委員の同行も可（希望重複の場合は調整）

3 候補選定の考え方（案）

- ニーズ調査（手帳所持者等からの無作為抽出によるアンケート調査）では把握が困難な分野
例）総数の少ない重度重複障害児・者，医療的ケアが必要な方
- ニーズ調査（アンケート調査）の対象ではない，支援機関側の実態，ニーズの把握
- 計画策定委員会委員の所属や専門分野と重複がない（少ない）分野
- 調布市障害者地域自立支援協議会から別途提言がある予定を踏まえ，同協議会での検討課題との重複も考慮する。
（参考）近年の協議会における検討課題
 - ・ 障害理解促進
 - ・ 非常時のネットワークづくり
 - ・ 相談支援事業所と居宅介護事業所の連携
 - ・ 福祉にフィットしない方たちの次の選択肢を考える
 - ・ 医療と福祉の相互理解
- その他個別の分野において，関係機関による情報交換，課題解決等を目的として市が設置している協議の場を活用しての課題抽出も図る。

4 具体的なヒアリング先等候補（案）

3の考え方、第1回委員会事前アンケートの内容、庁内連絡会における検討等を踏まえ選定

(1) 個別ヒアリング

分野	ヒアリング先	主なポイント・視点
地域福祉	地域福祉コーディネーター	・地域活動における障害児・者と家族 ・地域福祉・包括的な支援体制
子ども	子ども家庭支援センターすこやか	・障害のある子ども，親からの相談状況 ・子育て世代包括支援センターでの障害分野との連携
教育	指導室	・障害のある子ども，親からの相談状況 ・障害分野（相談機関，通所施設など）との連携
高齢福祉	地域包括支援センター	・高齢障害者の支援（介護保険サービスとの連携） ・高齢の親と障害のある子どもの世帯等の支援
文化芸術	市内企業（社内でアート活動を実施）	・障害者の文化芸術の鑑賞・参加・創造 ・市民への発表・交流の機会
交通	公共交通事業者	・障害のある利用者への対応状況 ・スタッフ養成，研修等における課題

(2) 協議の場の活用

分野	ヒアリング先	主なポイント・視点
医療的ケア児	調布市医療的ケア児支援関係機関連絡会	・医療的ケア児の地域生活におけるニーズ・課題
スポーツ	調布市障害者スポーツの振興における協議体	・障害者の運動・スポーツ機会の確保 ・障害分野とスポーツ分野の連携

5 その他

(1) 今後の予定

今回委員会の意見を踏まえ、事務局で具体的にヒアリング先等を選定・調整し、各委員に通知します。（10月末頃目途。その際に同行希望についても受け付け）

(2) 各委員所属団体等からの意見（任意提出）

ヒアリングと別途、各委員の所属団体等から「障害児・者の地域生活における課題・ニーズ」について、意見等の提出を希望される場合は下記にて受け付けます。

・形式不問

・提出期限 令和4年12月15日(木)